HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	広域観光を推進する組織のネットワーク戦略 ： 山形県置賜地域・北海道後志地域を事例に
Author(s)	富岡, 耕太
Description	要旨の出典：第4回観光創造フォーラムポスターセッション要旨集. 北海道大学観光学高等研究センター. 2009. pp107-110.
Relation	第4回観光創造フォーラム. 平成21年2月27日. 札幌市
Issue Date	2009-02-27
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/38083
Type	conference presentation
File Information	Tomioka-2009Forum_poster.pdf, ポスター

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

広域観光を推進する組織のネットワーク形成

観光創造専攻 修士課程2年　富岡 耕太

広域観光とは？

複数市町村にまたがる広域エリアの
地域関係者による観光客誘致に向けた取組み

Good！

地域
少子高齢化→人材難
構造改革→財政縮小
広域連携で解消
連絡会･協議会設立

国
滞在観光で経済効果
国内旅行を年４泊へ
国際競争力を強化
観光圏整備法制定

But,

観光資源が増える　⇔　テーマが絞れない
観光主体が増える　⇔　観光主体間に軋轢
複数の市町村に跨る　⇔　地域間に温度差

ネットワーク閉鎖性
各自治体の施策

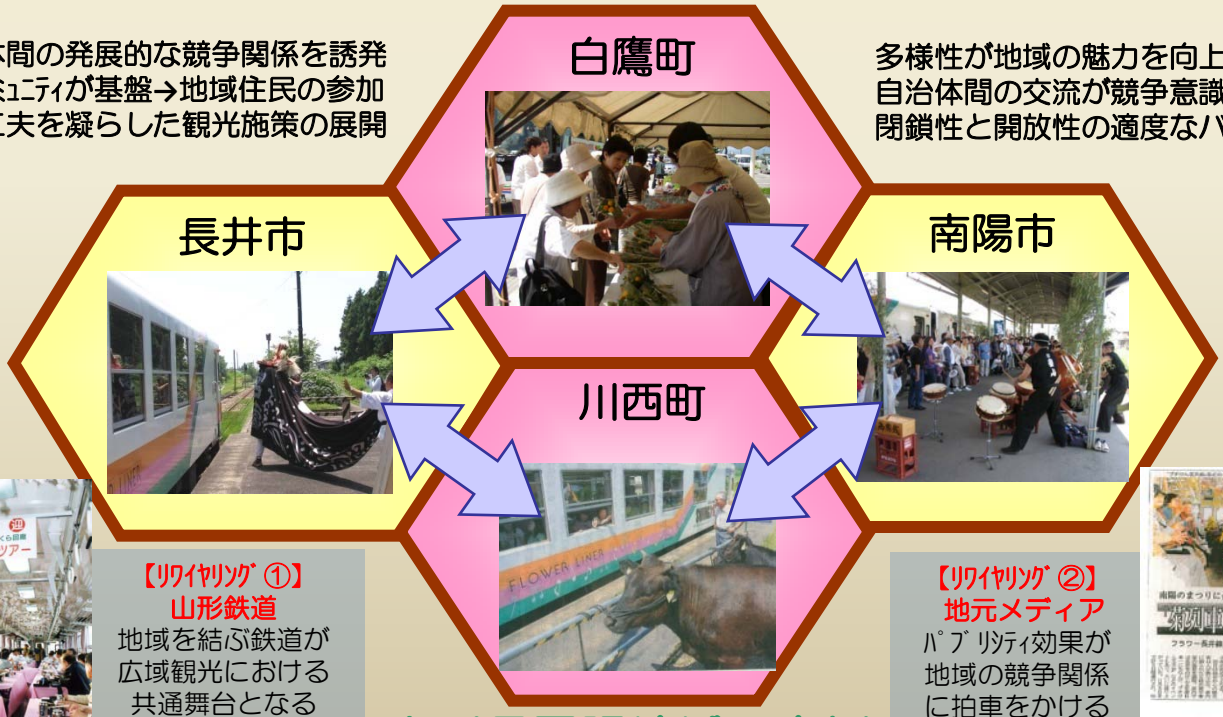
リワイヤリング
rewiring

ネットワーク開放性
広域観光組織

※「リワイヤリング」とはロナルド・バート（1992）が構造的隙間論の中で示した概念

自治体間の発展的な競争関係を誘発
地域ｺﾐｭﾆﾃｨが基盤→地域住民の参加
創意工夫を凝らした観光施策の展開

多様性が地域の魅力を向上させる
自治体間の交流が競争意識を生む
閉鎖性と開放性の適度なバランス



【ﾘﾜｲﾔﾘﾝｸﾞ ①】
山形鉄道
地域を結ぶ鉄道が
広域観光における
共通舞台となる

【ﾘﾜｲﾔﾘﾝｸﾞ ②】
地元メディア
ﾊﾟﾌﾞﾘｼﾃｨ効果が
地域の競争関係
に拍車をかける

山形県置賜地域の事例

ポイント　各市町村の取組み（ﾈｯﾄﾜｰｸ閉鎖性）を基盤としたリワイヤリングが広域観光の推進に結びつく